

NEWSLETTER

No021320

前日号(no021220)では英文を掲げました。

特別な理由があつてのことです。

英語を理解されない方は英語をできる人に対して取り残されたような、あるいは、損したような気分とフラストレーションを覚えられたかもしれません。心配しないでください。英文の内容はこれまで(日本語で)述べたことの繰り返しです。英語を理解されない方はかえって新鮮かもしれません。英語の文字を記号と見なしてご覧ください。ナンバーオペレーションに通じるものがあるのです。英語とは異なる日本語を読み書き話す日本人だからこそ感じられる・気づかれるものがあるはずです。

英語のできる方だけを対象にしているのではありません。

むしろ英語を理解されない方に見ていただきたいと思い日本語訳なしで英語を掲げました。

私が前日号(no021220)で伝えたかったのはオペレーションやハンド操作の表面的な技術ではありません。もっと本質的で重要なことです。それこそが皆さんにとって技術を超えた本当の武器になります。

前日号(no021220)に掲げた英文には敢えて日本語訳を掲載しませんでした。その箇所は実物のレポート(英文のオリジナル)では図や記号とともに手書きで加えた英文の解説です。それをタイプしてレポートに掲げました。これまで述べてきたことがその中に含まれています。異なる言語は翻訳によって重なることはないのです。英語の語感から受ける印象と日本語のその間に隔たりがあると感じられるはずです。

英文だということではひかないでいただければと思います。

英文の構造は日本語と違い記号化された骨組み(文法;"grammar"または"syntax")を持ち数式に近いと言えます。

ナンバーオペレーションは"reason"(理屈)の積み重ねです。

"reason"とは"why-because"(「なぜ」-「なぜならば」)の関係です。

オペレーションを実行する時、また、ハンド操作を行う時、"Is this rational?"(「これは合理的か?」)と自分に問いかけてみてください。

「合理的である。」とはどういうことなのでしょう。

私が前日号(no021220)で掲げたテーマはそれです。それこそがナンバーオペレーションの生命線("lifeline")です。合理性を求めること...それが皆さんにとっても大きな武器になります。

→「合理性を求める思想」において、なぜと「why」の構造と関係。value-chain 数字の意味。その中に隠れている価値(利益)が見えるようにする。教が波も作っていることも見えるようにする。それは特殊な能力ではあります。

これは日本の文法の中で、
では容易に身につけ
ません。意識することは

自分のハンドを覚える。